

おらぁ
三太だ！
「三太物語」
の著者

平成30年度 館山市図書館文学講演会

児童文学者・青木茂

～館山ゆかりの作家の足跡を辿って～

館山市図書館が遺族から引き継いだ
思い出の品と共にたどる！

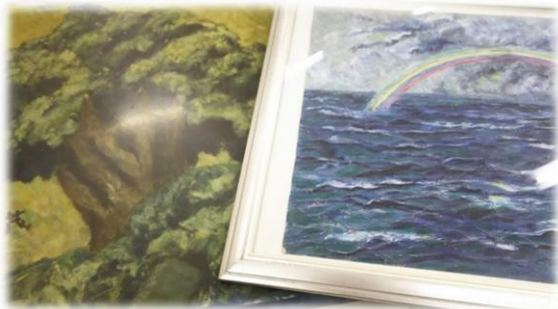
2月17日(日)

13:30～15:30

館山市図書館 集会室

講師 池田逸雄氏

(元 館山市図書館司書)



講師プロフィール

1944(昭和19)年館山市生まれ。慶応大卒。
館山市図書館に司書として勤務する。
2005年(平成17年)退職。館山市図書館
文芸散歩の講師を務めた。『房総の文芸
探訪『安房・富津篇』』等の著書がある。

戦後の日本に明るさをもたらした 三太物語の著者「青木茂」の生涯を追う

幼少の頃から病弱で、15歳の冬に館山での療養生活を送ることになった青木茂。

絵画、化学の研究等、幅広い才能を発揮した彼が、児童文学の道に進むきっかけを作ったのは、同じく館山で療養生活を送っていた詩人 山村暮鳥であったと言われている。彼の足跡を「三太物語」を代表とする児童文学作品と共にたどる。

事前申込要

Tel 0470(22)0701

定員 30名

参加無料